

<b>B011</b> <b>入門</b> (PC 実習あり)	<h1>特許情報検索入門</h1> <p>～特許情報検索のアプローチ～ ～JP-NET と JplatPat を使って特許検索してみよう～</p>
講師	深山 純宏 (日本パテントデータサービス(株) 調査部)
日程・場所	東京会場
	9月18日(水)、2025年2月4日(火)
時間	半日間 (13:30-16:30)
アクセス	<a href="https://www.jpds.co.jp/company/access.html">https://www.jpds.co.jp/company/access.html</a>
定員	東京本会場：14名 (先着順申し込み)
受講料	本会場：16,000円 (税込:17,600円)
対象	特許情報検索初心者、技術者
<b>内容</b>	
<p>特許調査を初めて行う時には、どのようにすれば、欲しい情報にたどりつけるのか不安だと思います。本講座では、初めて特許調査を行う方のために、特許調査の概要を学んだうえで、出願している会社等を検索する書誌事項の検索方法、調べたい特定技術の特許検索方法(キーワードの検索、特許分類の検索)について実習を通じて習得します。調査ツールは、JP-NETとJ-PlatPatを使い、機能や結果の比較なども行います。</p> <p>※J-PlatPatは無料ツールですので、JP-NETを使ったことがない方も安心して受講いただけます。</p>	
<b>プログラム</b>	
<ol style="list-style-type: none"><li>はじめに<ul style="list-style-type: none"><li>特許情報検索とは?</li><li>試しに検索してみよう! (簡単な検索実習)</li></ul></li><li>特許調査の概要<ul style="list-style-type: none"><li>出願からの流れ</li><li>3つの番号(出願・公開・登録)について</li><li>公開公報・登録公報の違いについて</li></ul></li><li>JP-NETとJ-PlatPatの使い方と比較<ul style="list-style-type: none"><li>書誌事項の検索(出願人、発明者、番号)</li><li>技術用語(キーワード)検索からの特許調査</li><li>特許分類(IPC)の検索</li></ul></li><li>特許調査実習<ul style="list-style-type: none"><li>事例の説明</li><li>検索結果の発表</li></ul></li><li>質疑応答・まとめ</li></ol>	

**【お申込み】**当社ホームページよりお申し込みください。 URL: <https://www.jpds.co.jp/seminar/application.html>**【備考】**

- 商用の特許情報データベース「JP-NET」と日本特許庁データベース(J-PlatPat)の検索実習を予定しております。(PCは当社にてご用意いたします。)※実習時に簡単な操作説明あり。
- セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。